

# 令和4年度 鹿児島市立星峯西小学校 学校経営・運営のグランドデザイン

学校・家庭・地域が連携・協働し、子ども一人一人に「生きる力」を育む星峯西小学校プランⅡ

### ①学校経営・運営の基本的な考え方

#### 学校経営方針の概要

- ◆学校が抱える重点課題は、次の3点だと考えています。
  - ①学力向上 (学校内の授業改善、補充指導の充実、学習の仕方の習得、家庭での学習の習慣化など)
  - ②基本的な生活習慣の確立 (早寝早起き朝ごはんによる規則正しい生活リズムの確立、電子機器等のルールやきまりづくりなど)
  - ③教育の情報化に伴うデジタル化への対応 (タブレット端末の活用、デジタル通信システムの構築とタイムリーな情報発信等)

教育活動の成果を説明するポイント

星峯西小学校 家庭教育力アップ共通実践事項

y=at+b

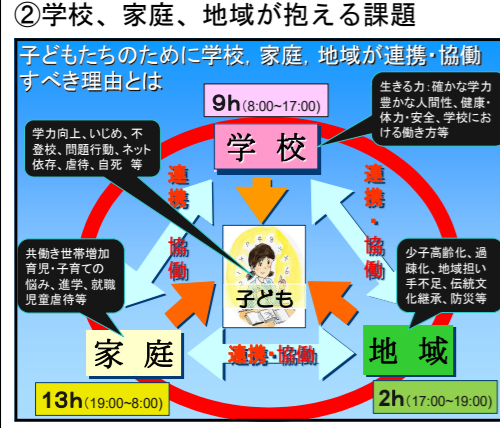
y:今年度の教育活動の成果  
a:(a1学校+a2家庭+a3地域)の教育力  
t:(t1学校+t2家庭+t3地域)での時間  
b:前年度までの教育活動の成果

令和3年度4月からスタートした「学校、家庭、地域が連携し、『生きる力』を育む星峯西小学校プラン」に基づき、「確かな学力」、徳・豊かな人間性、体・健康・体力の育成のための具体策を立案し、実行。その成果・課題などを総括し、次年度へ確実に結びつける。

【学校経営・運営の基本】

- ①「閉じる」→「開く」……説明責任、結果で示す
- ②「対立」→「協力・連携」……協調性、「共に」の姿勢
- ③「叱る」→「褒める」……質の高い指導・教育力

そのためには教職員と保護者のTW(チームワーク)&TP(チームプレイ)が重要!



### ④教育課程編成の4つの柱

#### 次年度教育課程編成に当たっての4つの柱

- ①今年度の成果と課題を確実に集約→成果はより一層の充実を図る。課題は確実に改善策を反映させる。※新型コロナウイルスによる臨時休業への対応
- ②「教育の情報化」に向けた教科・領域等の指導計画 ※1人1台タブレットPC及びデジタル教科書の積極的な活用 教師の指導技術・スキルアップを図る職員研修等の実践 デジタルとアナログのよさを組み合わせた授業 一層の優れた指導力が全体に還元される仕組みの構築
- ③(保・幼)小・中連携、学校・家庭・地域の三者連携の視点で教育課程を更に充実・改善する。
- ④学校における「働き方改革」業務の簡素化・効率化等※ デジタル化への対応(アンケート調査、得意の見直し、経費削減等のペーパーレス化、学校・保護者間等における連絡手段、児童・保護者の連絡システムの構築等)デジタル化システムの積極的活用

鹿児島市立星峯西小学校 **Scrap & Build** **ホムアップ & トップダウン**

### ⑤教育課題の共有化

◆重点課題は次の3点

- ①学力向上
- ②基本的な生活習慣の確立
- ③教育の情報化に伴うデジタル化への対応

◆鹿児島学習定着度調査及び全国学力・学習状況調査、NRT等の諸学力検査の結果を県・全国平均以上を維持・継続する。

◆基本的な生活習慣を整え、低学年から基礎基本(特に漢字の読み書き、計算等)の定着を図るための学力補充指導、家庭学習を系統的、組織的に行う。(アナログと組み合わせた学習指導の構築ルをの構築)

◆家庭での学習時間を確保するとともに自作の家庭学習ノート等を有効に活用して漢字・日記・計算力をつける。(タブレットドリルとの有効な組合せ、活用法の開発)

◆PTA活動ともノーメディアタイムや早寝早起き朝ごはん等のPTA共通実践事項に取り組みながら、学校と家庭が連携、協働して教育課題解決に取り組む。

※「ゲーム障害」の予防=不登校の予防

子ども一人一人に「生きる力」を育むために、どのような考え方の基に取り組みればよいかを示してある。学校の取組1:職員研修の充実

### 今後のタブレット端末の有効活用方法について

◆授業と授業以外(補充指導)及び家庭学習をしっかりと関連付けた学習指導システムの構築

◆アナログ学習のよさとデジタル学習のよさを組み合わせた学習指導システムの構築

◆デジタルドリル、AI教材の有効活用法 ※「タブレットドリル」(東京書籍)3学期から試行→令和4年度本格導入の可能性を探る

本校におけるオンライン授業実践等(学年チーム)

- 1/22(水)4年生(104名対象)リアルタイム型【理科】反転授業 単元「月や星の見え方」(Microsoft teams+ロイノート)活用
- 2/9(水)5年生(121名対象)リアルタイム型【理科】反転授業 単元「台風と天気の変化」(Microsoft teams+ロイノート)活用
- 2/9(水)5年生(121名対象)リアルタイム型【動画配信】コロナ禍のため2学期の末、別館職員室を作成して配信専用型で実施。ライブ配信による見られない人が参加できる。?オンデマンド型授業、各種行事説明会、PTA活動等にも活用
- 3/30(水)6年生(109名対象)リアルタイム型【図工】反転授業 単元「ゆらゆら、とどろく」(Microsoft teams)活用

【学校全体にタブレット端末を活用したオンライン授業を普及させるために】

- ①学年チームで主体的に授業工夫を生かしたオンライン授業を企画立案、実施
- ②本校で「授業改善」を推進する
- ③担任一人ひとりにオンライン授業を企画・立案して実施

### 学校の取組2:研究授業の実践

これまでの取組と今後の研究の方向性

「確かな学力」:知育:校訓かしこく

すべての教科領域で情報活用能力を基盤として育成する

授業改善 (授業以外) ← 関連付 → 補充指導

授業改善 → 関連付 → 家庭学習改善

デジタル学習指導 (学習者用デジタル教科書等、タブレット端末、デジタルドリル、AI教材、ロイノート、テレビ会議システム等)

アナログ学習指導 (紙の教科書、ドリル、教材ノート、家庭学習ノート等)

授業における学習過程と学習形態との関係

【学習形態の基本的な展開】

一斉 → 値 → ペア又はグループ → 一斉

【学習過程】

つかむ・見通す → 調べる・考える → 深める → まとめる・つなぐ

主体的・対話的で深い学び

### 学校の取組3:補充指導体制の整備

◆目標値等

- 単元・学期末テスト85点以上
- 漢字力・計算力定着90%以上
- NRT偏差値ss54
- アンダー・アチーバー0

※全国学テ H30:全国平均以上 H31:全国平均以上 R2:中止 R3:全国平均以上

※鹿学定 R1:+1p R2:▲4.4p R3:県平均以上

授業改善 + 補充指導

授業改善 (各種研究授業を通じた職員研修)

補充指導 (きめ細やかな補充指導の新たな取組(時間・場・回数及び指導体制等))

家庭学習 (家庭の教育力アップ 共通実践事項の取組 (家庭学習ノートの活用 教育環境、見届け等))

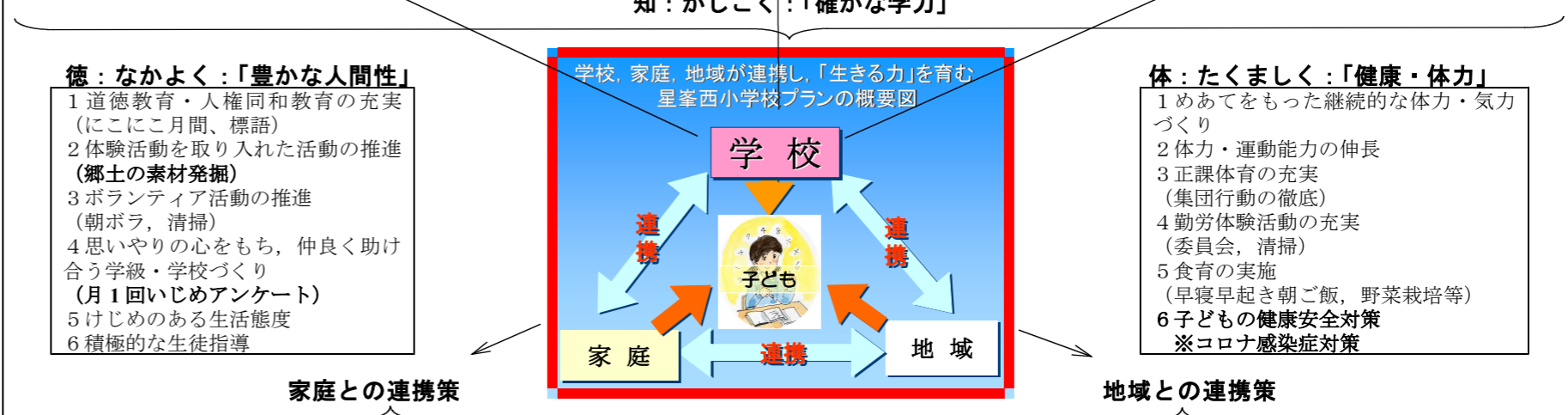
家庭学習(オンライン授業除く)における学習形態・場面

B個別学習

デジタル教材などの活用により、自分のペースについて学習することができ、自分のペースで学習することが可能となる。また、一人一人の学習進度を把握することにより、個々の得意・不得意の程度に応じた学習を構築することが可能となる。

1:対応に応じた学習  
2:読書活動  
3:表現・制作  
4:家庭学習

アナログ学習とデジタル学習の融合



### 令和4年(2022年)はどんな年?

・新型コロナウイルス感染症は?  
With Corona(ウィズコロナ)・・・コロナと共存  
After Corona(アフターコロナ)・・・コロナ禍後  
Post Corona(ポストコロナ)・・・アフターコロナと同義

**不易流行 持続可能な**  
松尾芭蕉「去来抄」から Sustainable

そんな中で学校教育の現場は?

学習指導要領完全実施3年目、「教育の情報化」への対応、学校における働き方改革などGIGAスクール構想、「未来の教室 Learning Innovation」の本格稼働:R4児童生徒一人一人にタブレット端末を完全配備、本格稼働、学習者用デジタル教科書、学校・家庭間のデジタル通信システムの本格運用等→今の現役世代が次世代を担う人育てる。社会の急速な変化に対応できる教職員が正に求められている。自己研鑽。

### 本校PTA活動研究テーマの設定について

鹿児島市PTA連合会努力目標

生涯学習の観点に立ち、活力ある健全な児童・生徒を育成するため、家庭・学校・地域との緊密な連携を図りながら、共に学び実践するPTAを目指す。

学校の教育課題 → 本校PTAの課題 → 校区・地域の課題 → 星峯西小学校PTA研究テーマ

学校、家庭、地域が連携し、「生きる力」を育むPTA活動 ~星峯西小学校 家庭教育力アップ共通実践事項の取組~

読書活動(うち読)

あいさつ運動(家族・近所)

早寝・早起き朝ごはん

健康:なかよく

体育:たくましく

一家庭一家訓

### 星峯西小学校 PTA研究テーマ

学校、家庭、地域が連携し、「生きる力」を育むPTA活動 ~家庭教育力アップ共通実践事項の取組~

知育:かしこく

ノーメディアタイム

読書活動(うち読)

あいさつ運動(家族・近所)

早寝・早起き朝ごはん

健康:なかよく

体育:たくましく

一家庭一家訓

家庭の教育力アップ共通実践事項設定の仕方(例)

※学年に応じて子ども数・曜日・時間帯に調整する。

① 読書活動(うち読)20分

② ノーメディアタイム

③ 1時間10分

④ 家庭・地域・学校・一家庭一家訓手伝い等

児童氏名 年

※曜日を設定せず毎日、継続して取り組むように、時間帯(19:00~20:30)や曜日などを設定する。できるだけ継続的な実施を心がける。

※家庭でのお手伝いを中心にルールや役割などを設定する。できるだけ継続的な実施を心がける。(例)「お風呂をそじるを毎日する。」

※曜日を設定せず毎日、継続して取り組むように、時間帯(19:00~20:30)や曜日などを設定する。

※家庭でのお手伝いを中心にルールや役割などを設定する。できるだけ継続的な実施を心がける。(例)「お風呂をそじるを毎日する。」

### 本校PTA活動研究テーマの設定について

鹿児島市PTA連合会努力目標

生涯学習の観点に立ち、活力ある健全な児童・生徒を育成するため、家庭・学校・地域との緊密な連携を図りながら、共に学び実践するPTAを目指す。

学校の教育課題 → 本校PTAの課題 → 校区・地域の課題 → 星峯西小学校PTA研究テーマ

学校、家庭、地域が連携し、「生きる力」を育むPTA活動 ~星峯西小学校 家庭教育力アップ共通実践事項の取組~

読書活動(うち読)

あいさつ運動(家族・近所)

早寝・早起き朝ごはん

健康:なかよく

体育:たくましく

一家庭一家訓

【特色ある教育活動】茂頭の棒踊りの練習を始めた(5年生) 2021年06月25日

5年生が「茂頭の棒踊り」の練習を始めています。地元の棒踊り保存会の方に来ていただいて、棒踊りの由来や踊りに込められた思い、願いについて説明を受けました。今は、6尺棒と3尺棒のそれぞれのグループの基本的動きをしっかりと覚える段階です。

【読書活動】校内読書週間 読み聞かせ活動を行いました 2021年11月10日

読書の秋、11月9日(火)から校内読書週間がスタートしました。朝の読書タイムの時間にボランティアグループの方々が来校され、子どもたちに読み聞かせを行ってくださっています。

【総合的な学習】3年生が星峯の歴史・くらし・食べ物について学びました 2021年11月13日

11月13日(土)3年生が総合的な学習の時間に星峯について3コース(学校・歴史コース、くらしコース、食べ物コース)に分かれて外部講師の方を招いて体験学習をしました。

成人学級、おやじの会のしめ縄、門松づくりの様子 2021年12月19日

12月19日(日)9:00~11:30で地域コミュニティ成人学級とおやじの会のしめ縄と門松づくりを行いました。しめ縄、門松づくりはここ20年続いているとのこと。活動の楽しさやいかに感謝して本校の職員であった成人学級の方々、現役世代のお父さん方への伝承を引き継いでおられるところです。

### 本校PTA活動研究テーマの設定について

鹿児島市PTA連合会努力目標

生涯学習の観点に立ち、活力ある健全な児童・生徒を育成するため、家庭・学校・地域との緊密な連携を図りながら、共に学び実践するPTAを目指す。

学校の教育課題 → 本校PTAの課題 → 校区・地域の課題 → 星峯西小学校PTA研究テーマ

学校、家庭、地域が連携し、「生きる力」を育むPTA活動 ~星峯西小学校 家庭教育力アップ共通実践事項の取組~

読書活動(うち読)

あいさつ運動(家族・近所)

早寝・早起き朝ごはん

健康:なかよく

体育:たくましく

一家庭一家訓

家庭の教育力アップ共通実践事項設定の仕方(例)

※学年に応じて子ども数・曜日・時間帯に調整する。

① 読書活動(うち読)20分

② ノーメディアタイム

③ 1時間10分

④ 家庭・地域・学校・一家庭一家訓手伝い等

児童氏名 年

※曜日を設定せず毎日、継続して取り組むように、時間帯(19:00~20:30)や曜日などを設定する。できるだけ継続的な実施を心がける。

※家庭でのお手伝いを中心にルールや役割などを設定する。できるだけ継続的な実施を心がける。(例)「お風呂をそじるを毎日する。」